

日頃からのご支援とご指導に心より感謝申し上げます。

今年の夏も非常に暑く、連日のように熱中症警戒アラートが発表され、全国各地で観測史上最高気温が更新されるとともに、台風や線状降水帯などにより豪雨災害が発生しました。

このような中、本市においては、令和5年の台風に伴う豪雨災害への対応を踏まえ、「日立市総合防災情報システム」を導入するなど、防災体制の整備を進めています。

引き続き、災害に強いまちづくりの実現に向けて取り組んでまいりますので、ご指導をよろしくお願いいたします。

白石 敦



ニュース

日立市防災WEBポータルをご活用ください

市では、気象情報や被害情報などを収集・管理する「日立市総合防災情報システム」を導入し、市民の皆さんがスマホやパソコンから各種情報を確認できる「日立市防災WEBポータル」の運用を開始しました。

災害時に必要な情報を簡単・スピーディーに確認することができますので、ご活用ください。

アクセスは
こちらから▶



市公式LINEでも
お届けします▶



ポイント1

河川などの状況を映像で確認できる！



ポイント2

公共交通機関などの情報も入手できる！

公共交通機関	バスや電車などの運行状況が分かります
ライフライン	電気・ガス・携帯キャリアの通信状況が分かります
道路情報	道路の通行止め情報などが分かります

ポイント3

日常的に利用できるコンテンツも充実！

災害に備えて	日頃からできる災害への備えなどについて学べます
ハザードマップ	WEB版のハザードマップを確認できます
子ども向け ぼうさい	子どもたちが災害などについて学べます

定例会報告

令和7年 第3回定例会開催

令和7年第3回（9月）定例会が、9月4日から29日まで開催されました。

令和7年度 一般会計補正予算が可決されました。

一般会計予算が9億3,160万円追加補正されました。主な事業は以下の通りです。

■ 動物園運営経費・・・(6,260万円)



◆チンパンジーの屋外放飼場の擁壁をガラス張りにより、1.2mかさ上げ工事を実施

■ 南高野調理場施設整備事業・・・(4,210万円)



◆老朽化した南高野調理場の空調設備を改修

■ 防災体制整備事業・・・(1,210万円)



◆Jアラート（全国瞬時警報システム）の国からの配信内容が変更されることに伴う受信機の整備

■ 児童クラブ運営経費・・・(1,190万円)



◆民間児童クラブに対する運営費について、国が補助単価を増額したことに伴う補助の増額

■ 新交通導入事業・・・(800万円)



◆大甕駅周辺の一般道で実施する「自動運転社会実装推進事業」に対する市の負担金

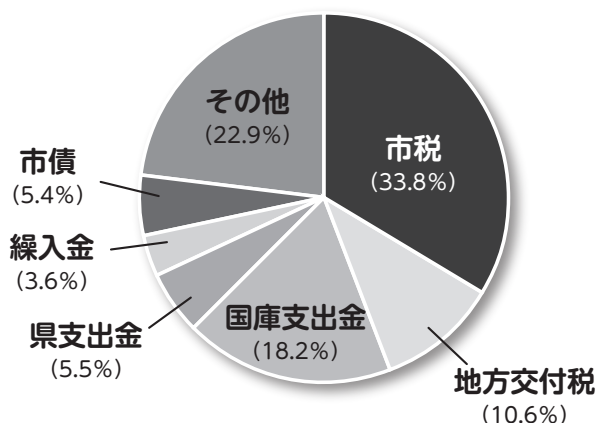
■ その他・・・(7億9,490万円)

◆国・県支出金返還金
◆水産振興対策事業 他

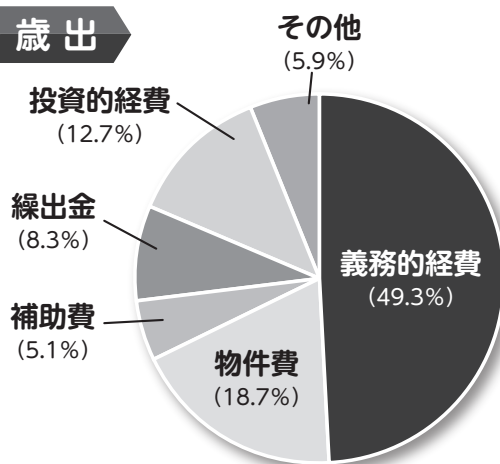
令和6年度の決算が認定されました

令和6年度の一般会計は、歳入が860億7,597万円（前年度比4.8%増）、歳出が821億2,002万円（前年度比5.1%増）となりました。主な要因として、歳入では国庫支出金やふるさと寄附金の増加、歳出では普通建設事業費や災害復旧事業費などの増加が挙げられます。

歳入



歳出



～決算審査特別委員会から市への要望～

- 持続可能な行政経営
- 日立シビックセンターの有効活用
- 市営住宅の適切な管理運営
- 地域住民の移動手段確保の更なる推進
- 学校跡地の活用

用語の解説

義務的経費とは…人件費＋扶助費（高齢者や障がい者などの生活支援）＋公債費（市の借金の返済）

投資的経費とは…普通建設事業費（道路や学校などの建設）＋災害復旧事業費

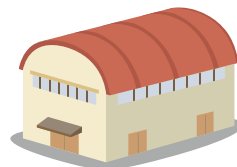
会派「民主クラブ」の一般質問について

9月8日と9日に行われた一般質問の一部を抜粋して紹介します。

1. 日立市立小中学校における体育館への空調設備の整備について

【質問】猛暑日が常態化する近年は、熱中症のリスクと隣り合わせであり、子どもたちが安心して運動に取り組むことが困難な状況にあるため、国は、「空調設備整備臨時特例交付金制度」を創設し、学校体育館への整備を支援している。本市としても、この機会に整備を進めるべきではないか。

【教育部長】学校体育館は、子どもたちの教育活動のほか、地域のスポーツ活動や災害が発生した際の避難所などとしても利用されているため、学校体育館の熱中症対策が課題となっている。現在、市は、学校体育館への空調設備の整備にかかる費用や維持管理費などについて検討している。今後も国や県の補助制度などの動向を注視しながら、学校体育館への空調設備の整備の実現に向けて取り組んでいく。



2. 空き地の利活用に向けたマッチング制度の導入について

【質問】国が実施したアンケート調査によると、空き地の所有者の中には、貸しても良いと答えた方が約7割いる。一方、市民の中には、空き地を家庭菜園などで利用したいとの需要もあるため、空き地の所有者と利用希望者とのマッチング制度の導入について見解を伺いたい。

【市民生活環境部長】管理が行き届かない空き地は、雑草の繁茂などにより周囲に悪影響を及ぼすため、適正な管理が必要である。他市では、既に空き地の利活用を促進するマッチング制度もあり、参考になる事例がある。本市においても、管理だけでなく、空き地を資産として捉えて利活用の視点も重要である。今後とも地域社会の持続的な発展に資するため、調査研究を進めていく。

3. 現地決済型ふるさと納税の導入について

【質問】県が公表した観光客動態調査報告によると、昨年本市への観光客数は、約237万人であった。本市のふるさと納税の受け入れは、主にインターネットを通じて行われているが、これらの観光客が、その場で本市を応援できる現地決済型ふるさと納税の導入について見解を伺いたい。

【総務部長】現地決済型ふるさと納税は、専用機器の設置などが必要となるが、旅先などの現地で手軽に手続きができる仕組みである。昨年、市内2つのゴルフ場において、プレー代に利用できる電子クーポンを本市の返礼品に加えたことで、その場で本市を応援でき、施設利用者の増加につながるものと考えている。引き続き、他の事例を注視しながら、便利な仕組みを導入していきたい。

4. 新しい人の流れをつくる具体的施策について

【質問】本年3月に策定した「第3期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、新しい人の流れをつくるを基本目標の一つに掲げているが、その具体的施策について見解を伺いたい。

【市長公室長】本市は、地方創生・人口減少対策を最重要政策と位置づけ、全庁挙げて取り組みを進めている。新しい人の流れをつくるための施策については、本市出身者や本市にゆかりのある方に対して、地域とのつながりを持つ機会や二地域居住を促進し、将来的に地域活性化のキーパーソンとなり得る方々の創出に取り組んでいる。

「市報ひたち」は『広報ひたち』にリニューアルしました

月2回発行していた「市報ひたち」は、10月号から、月1回発行する『広報ひたち』になりました。リニューアルした『広報ひたち』は、より読みやすい紙面で、情報を盛りだくさんに、毎月1日に発行します。これまで通り、市内の全てのご家庭に『広報ひたち』を配布します。

トピックス

10月から再生資源集積所の利用方法が変わりました

これまで町内会などに依頼していた用具出し当番を廃止しましたので、誰もが利用しやすくなりました。再生資源は、決められた収集日（当日）の午前8時30分までに出示してください。

分別のルールやマナーを守って清潔にご利用ください。

＜再生資源を出すときのお願い＞

- 専用ボックスは、収集日の前日に設置しますが、収集日の前日には出さないでください。
- 汚れているものや対象品目でないものは再生資源として処理できません。

収集日の前日

市が再生資源の缶類・ビン類・ペットボトル用の分別袋を入れた専用ボックスを集積所に設置します。



詳しくはこちらからご確認ください。



▲新しい利用方法



▲集積所の位置



▲ごみカレンダー

収集日(当日)

最初に缶類・ビン類・ペットボトルを持参した方は、専用ボックスから分別袋を取り出してご利用ください。分別袋を利用しない紙類や布類などの出し方は、変更ありません。

再生資源の回収業者が分別袋を専用ボックスに戻します。

市が専用ボックスの回収と点検をして分別袋の入れ替えや洗浄を行います。

活動報告

7月

- ・久慈川水系一斉クリーン作戦
- ・大みか地区夏祭り
- ・坂下地区自主防災訓練
- ・日立港まつり

8月

- ・日高おんもさ祭り
- ・春の叙勲・国家褒章受章者
記念品贈呈式
- ・山部地区盆踊り大会

9月

- ・日立市議会 第3回定例会
(9月4日～9月29日)
- ・日立市美術展
- ・日立市内高校サッカー部
OB交流戦
- ・日立市郷土博物館
開館50周年記念式典

●山部地区盆踊り大会

8月14日、山部地区の皆さんが協力しながら準備をして盆踊り大会が開催されました。毎年、この日に併せて帰省してくる方も多く、浅野衆議院議員と一緒に楽しみました。

なお、山部地区盆踊り大会は、残念ですが、今年をもって休止になるとのことでした。



●日立市内高校サッカー部

OB交流戦

市内8つの高校サッカー部によるOB交流戦に参加しました。

日立工高（母校）の先輩や後輩のほか、他校のOBの皆さんとも交流を深めることができました。

